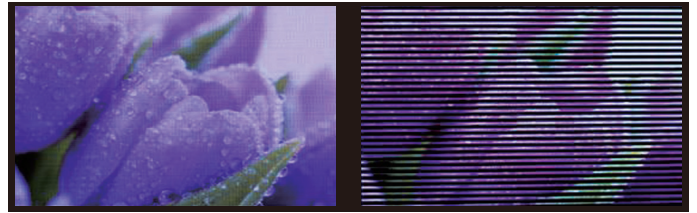


リフレッシュレート&グレースケール Refresh Rate & Greyscale

SCTグループの高集積・コモンカソードLEDドライバーICは実装コンポーネントを削減、それにより放熱も少なく更なるLEDの実装や全ての必要部品を実装後もシンプルな基板設計を可能にする。それにより高いバンド幅の確保と共にEMIエミッションを削減し、リフレッシュレートとグレースケール性能を向上させる。

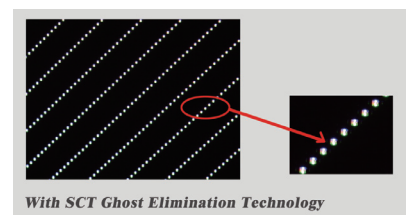
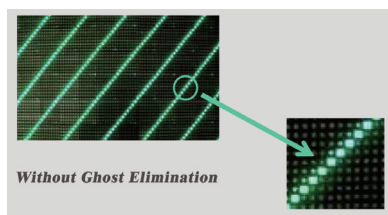
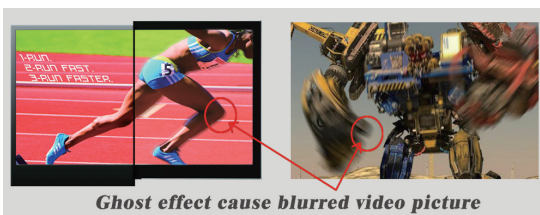


ゴースト除去技術 Ghost Elimination

映像におけるゴースト障害は部品内部や回路上の寄生容量に存在する蓄電荷がオフされるべきLEDを発光し続けることにより起こる障害です。

これまでの形式では、この障害を削減するためにバイパスレジスタやその他回路を基板に加えるのが一般的で、結果、更なるコンポーネントの増加、基板を複雑化し、リフレッシュレートやグレースケール性能を失う結果を招いていました。

SCTが所有するゴースト除去技術は寄生容量を完全に放出、シンプルな基板設計・短い回路引き回しは寄生容量を低くし、蓄電荷の放出時間の短縮、その結果としてリフレッシュレートやグレースケール性能を向上させます。



アンチモアレフィルター (放送局・再撮用途向け) Anti Moire Filter

シリコンコア・テクノロジーは世界初となるLEDウォール用アンチモアレフィルタを開発し(弊社特許)、モアレ対策を必要とする放送局、スタジオ等での再撮用途向けに提供しています。これまでは、カメラの角度や距離などモアレが出ない位置に固定して撮影するなどの対策をしてきましたが、このフィルターをつけることにより、再撮位置の自由度を上げるだけにとどまらず、ブラックレベルやコントラストをあげるというメリットも提供できることから、お客様に大変高い評価を頂いています。再撮用途でのLEDウォールのご使用にはぜひこの技術を採用・ご検討下さい。



低発熱 & 静音 Cool & Silent

低い電力消費と低発熱によりSCTグループの高精細LEDパネルは外部での冷却ファンを必要としない静音設計です。これは大きな差別化要因の一つで、熱による設置の制限や製品寿命、屋内施設での音(ノイズ)に対する制限などもクリアできます。